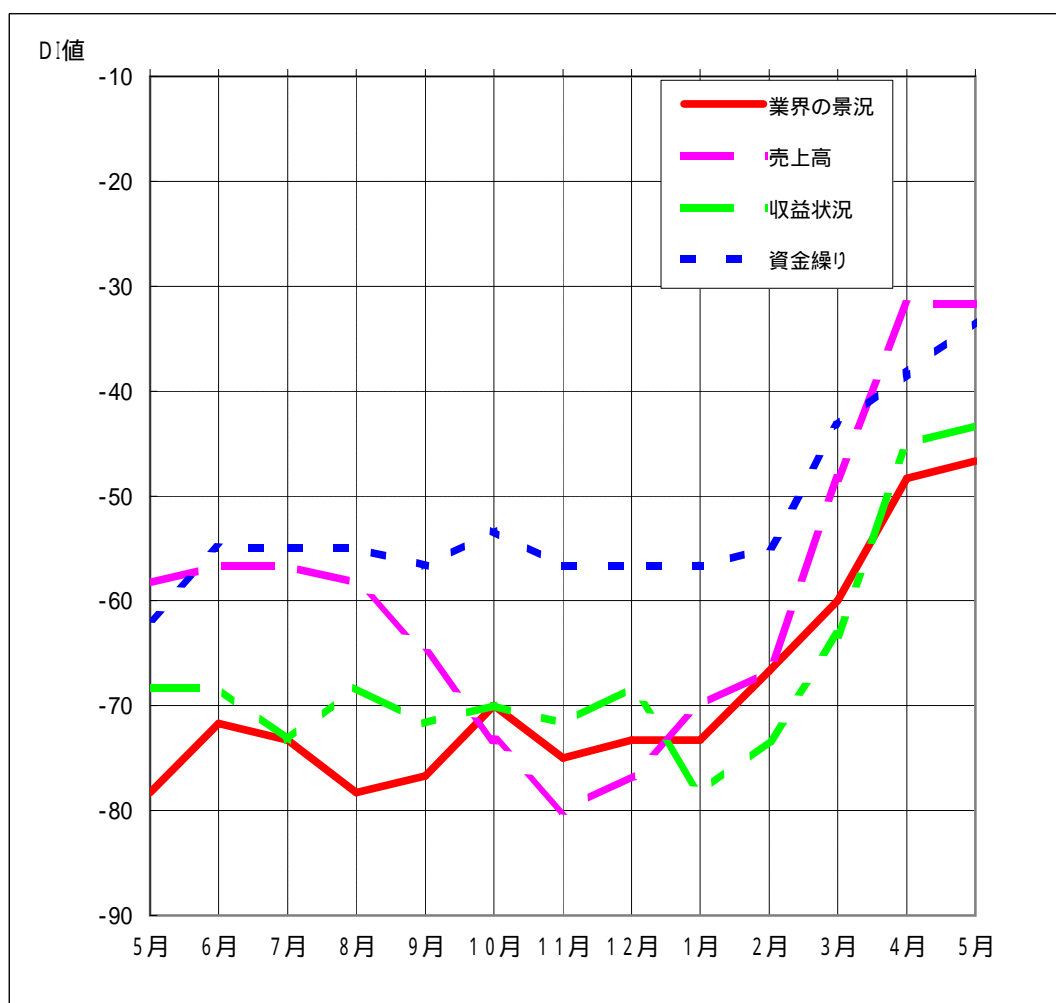


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成21年5月～平成22年5月

単位:ポイント



	H21						H22						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
業界の景況	-78.3	-71.7	-73.3	-78.3	-76.7	-70.0	-75.0	-73.3	-73.3	-66.7	-60.0	-48.3	-46.7
売上高	-58.3	-56.7	-56.7	-58.3	-65.0	-73.3	-80.0	-76.7	-70.0	-66.7	-48.3	-31.7	-31.7
収益状況	-68.3	-68.3	-73.3	-68.3	-71.7	-70.0	-71.7	-68.3	-78.3	-73.3	-63.3	-45.0	-43.3
資金繰り	-61.7	-55.0	-55.0	-55.0	-56.7	-53.3	-56.7	-56.7	-56.7	-55.0	-43.3	-38.3	-33.3

5月のDI値は前年同月に比べ、全項目が4ヶ月続けて改善した。「業界の景況」DI値は31.6ポイント、「売上高」DI値は26.6ポイント、「収益状況」DI値は25ポイント、「資金繰り」DI値は28.4ポイントとそれぞれ改善した。全体的に持ち直しの傾向は続いているものの、販売価格の低下や原材料費の上昇等が収益環境を圧迫しており、また企業間、業種間でバラツキが出ている。

組合の特記事項からは、卸売業・商店街・サービス業などで天候不順や出荷数量の減少により売上があまり伸びていないという声が多かった。鉄鋼・金属・一般機器製造業などでは特定分野に集中した受注の増加があったという声も聞かれた。